

むかいしま ゆた しぜん い
『向島の豊かな自然と生きもの』
だい かい
第45回 虫のグループ分け

こんかい こんちゅう せかい わ てんじ
今回は、昆虫の世界をおおまかにグループに分けて展示をしてみました。

まず、①幼虫が成虫になるまでに蛹になる「完全変態」のグループ、
②幼虫の姿が成虫と同じようであり、蛹にならない「不完全変態」の
グループ(一部、亜成虫となる種も含まれる)です。
「不完全変態」のグループに属する方が原始的な昆虫とされているようです。
昆虫界をさらに「目」というグループに分けて、虫の姿や生態、棲む環境を考え
てみました。

なかも さんらん みすべ おこな か ようちゅう すいちゅう すいせいこんちゅう た そだ
トンボの仲間は、産卵を水辺で行い、化した幼虫は水中で水生昆虫などを食べて育ち
ます。成虫になると水から出て、空中で昆虫を食べ(肉食)暮らすようになります。

なかも ようちゅう そうしょく いちぶ きょうせい にくしょく しゅ
チョウの仲間は、ほとんどの幼虫が草食(一部、アリと共に食する種もいる)で、
体の大きさに合わせかなり大食いです。成虫になると食べ物が変わり、花の蜜や樹液を吸う
ようになります。

なか せいちゅう なに た しゅ
ガの中には、成虫になると何も食べない種もあるようです。

なかも し くさ た すうねん
カメムシの仲間は、みんながよく知っている臭いにおいを出すカメムシや、数年もの
なが あいだちゅう しょくぶつ ね た ようちゅうき す あと ちじょう で せいちゅう す きかん
長い間地中で植物の根などを食べて幼虫期を過ごした後、地上に出て成虫で過ごす期間の
みじか なかも せいちゅううき かん みじか むし
短いセミの仲間がいます。(セミよりもっと成虫期間の短い虫もいます)

ふう み むし せかい たようせい おどろ
そういう風にカメムシを見てみると、虫の世界の多様性に驚くばかりです。

などなど こんちゅう もく むし せかい すこ なが せつ
等々、昆虫を「目」ごとに分けてみて、虫の世界にもう少しもうちょっと長く接してみた
くなりました。

※グループ分けについては、全国農村教育協会発行の「昆虫博士入門」を参考にし、
ぜんこくのうそんきょういくきょうかいはっこう こんちゅうはかせにゅうもん さんこう
全体を29目に分け、収集している昆虫13目を展示了しました。

はな とり こんちゅう うみべ あそ
～ 花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～

つるかめクラブ 江頭 正